

# 委員会 通信

## 第19回

# 産業建設委員会

産業建設委員会委員

委員長	所 一重	副委員長	菅澤 昌則
委員	伊藤 信也	委員	柳下 義衛
委員	勝又 剛	委員	土井 秀敏



都市計画道路を視察する委員

## 町民の皆さんの声に 耳を傾け、提言して まいります

産業建設委員会は、その名称通り町の産業、建設、そして、水道関係の諸問題、施策について審議し、行政(町)をチェックし提言する役割を担っています。そのためにも、委員各々に総合的なビジョンと専門知識が求められますが、何より現場(町民)の皆さんのご意見をお聴きすることは極めて重要なことです。



道の駅多古に新設されたカーポート



6月に道の駅(多古)を現地視察した折に要望として出された障害者駐車場に屋根を設置してもらいたいという声にこたえて行政(町)へ提言し、実現することができました。

また、都市計画道路、多古台建設予定地

### 12月定例会のお知らせ

次の定例会は11月30日に開会します。ぜひ、傍聴にお出かけください。  
日程・内容などは多古町ホームページにも掲載しています。詳しくは議会事務局まで。



都市計画道路の町道「大谷・九蔵線」造成が始まりました

へは、2度現地を視察し、第一小学校の校長先生より、工事中及び供用開始後も子どもたちの安全を最優先に考えてもらいたい。旨の要望を受け、その実現へ向け提言を重ねています。  
形骸化された委員会ではなく、真に町民の皆様の為に審議し、行政(町)に苦言を呈することも忘れず、産業の振興と安心・安全な町づくりの為に活動していきます。

多古町議会には、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会合わせて8つの委員会があります。このコーナーでは各委員会の活動の様子をお伝えしています。

## 編集 後記

延びに延びた総選挙がようやく実施され、政権交代が起こりました。

◆景気は依然として悪く、本町の税収も今年に続き米年も減収を覚悟しなければならぬようです。国も県も町も解決すべき課題は多いのです。◆地方分権(地域主権)の時代だといわれます。町が主体的に実施できる(実施しなければならぬ)事柄は多くなってきました。町議会も国や県の指導に習うだけではなく、条例なども多古町の実情にあったものを作りで作成しなければならぬようになります。町議会議員の責任の重さを改めて感じます。◆今回の議会は傍聴人が多く議会広報もよく読んでもらえているようです。皆さんのお力添えを得て、ますます頑張っていきたいと思います。

議会広報特別委員会

委員 広瀬弘二

